



Vol.182

2025年度スローガン

指針を持ち ビジョンを掲げよ！

目次

P2 地区例会

P3 新会員紹介
広報フェスレポート

P4 ピックアップ会員
林さん



過去の活動は
ここからチェック！

2025年9月末会員数

205名/ 2025年度末
目標 230名

広島県中小企業家同友会
東広島支部 会報誌
2025年 10月発行



高倉氏

実森氏

山本氏

毎月第一金曜日に開催される“15分チャレンジ”

9/5、10/3に東広島事務局で開催しました。テーマを絞らず、話していただく内容は報告者にお任せしているざっくばらんな東地区例会。今回報告いただいたのは、

【9月】横井雲龍氏 (株)ヨコイ工業、寺西秀昭氏 寺西秀昭税理士事務所、仁科利文氏 (株)NSコンサルツ

【10月】高倉仁氏 (株)高倉組、実森尊信氏 (株)実森建設、山本滝太氏 タスケシア

みなさんここに至るまでの経緯、苦労話などをおもしろおかしく興味深く語ってくださいました。家族関係や会社の理念、私たちの知らないうちにそんなことがあるのかといった税金や税務の話、普段かかわることのない清掃業務の壮絶話、人事にまつわるあれこれ話や今どきのSNSとの付き合い方や利用の仕方のエッセンスなど、聞けば聞くほどもっと知りたい内容のある例会となりました。

~~~~~  
 次回は 11月7日 18時半より 東広島事務局 です！  
 ~~~~~



横井氏

土井地区長

寺西氏

仁科氏

8月 西地区例会

記) 久保



8月21日(木)東広島商工会議所にて西地区例会が開催されました。

「男を活かす女、女を活かす男」というテーマで、

豊北木材工業株式会社代表取締役・高橋真起さんと株式会社川谷工務店代表取締役・川谷正幸さんによるスペシャル対談が行われたのですが、異性の社員に対する接し方や気の使い方など色々なお話を聞く事ができました。

また、グループ討論では「コミュニケーションで工夫していること」をテーマに参加者の皆さんの様々なエピソードを発表して頂きました。

発表者のお二人や参加者の皆さんのお話を聞いていて、コミュニケーションを通じて家族や社員、お客様など自分を取り巻く人と良好な人間関係を築く事が大事だなと改めて思いました。

9月 西地区例会

記) 松田



9月の西地区例会は、「ゲーム感覚で発想力を鍛える」(ビジネス脳トレ)というテーマで開催され、(有)BBAコンサルタントの久保氏を講師として例会が行われました。ソフトバンクの孫正義氏も電子辞書開発にも用いたとされる「複合連結法」という、ビジネスに必要な発想力を3つのステップで段階的に鍛えるという構成でした。

最初に商品アイデア発想力トレーニングでは、特定の商品について、機能・特徴・強みに付加価値を掛け合わせて、新たな商品アイデアを生み出すというものです。

次にビジネスアイデアトレーニング。商品の価値を反対に考えたり、機能を加えるなど、柔軟で自由な発想を活かし、新しい商品・ビジネスの形を固定概念にとらわれない柔軟な思考で考えていきました。

最後にマーケティングトレーニング。前段で考えた商品を「どのような人に、どのように販売するか」を深く掘り下げ、情報を分析して販売戦略を組み立てる手法を学びました。

参加者からは「自分の頭(脳)がとても固いことを感じた」という正直な感想が聞かれた一方、グループ内で活発に意見を出し合うことで、グループ内の和が広がり、結束力にも繋がりが楽しみながら発想力を磨ける、実り多き例会でした。

新入会員紹介



会員名：龍海渡（ロンカイト）

事業内容：シンガーソングライター
カタカムナ研究家

2022年11月1日、脳梗塞に倒れるも
奇跡の復活、覚醒。
失顔症の後遺症も独自の世界観に転換。
カタカムナ研究・波動研究の観点により、
作詞作曲・ライブ活動を行っている。

代表曲に、巖島（DAM配信中）宮古島
（JOYSOUND配信中）などがある。



会員名：下宮 彩香
（したみや あやか）

会社名：A8Pilates
（アヤピラティス）

事業内容：ピラティススタジオです

趣味：BTSの推し活！

一言：がんばります！！



会員名：香川真由（かがわまゆ）

会社名：セルフエステMoa3

事業内容：看護師が行うトータル
エステサロン。脱毛、エイジング
ケア、医療・美容ホワイトニング。

趣味：ゴルフ、旅行

同友会で沢山の方々と出会い経営理念を
完成させることができました。
今後の事業展開に向けてこれからも
学びながら頑張っていきたいです

2025 広報フェスレポート①スマホ撮影の超基本

記）亀井

2025年8月23日、広島大学東千田キャンパス内の SENDA LAB にて、広報に特化したセミナーが開催されました。
テーマは「小さな会社の未来をひらく」。採用戦略からSNS活用、AI、インバウンド対応まで、“伝える力”を高めるための
ヒントが満載の全10セッションが行われました。



グリッド表示の仕方

- iPhoneの場合
【設定】→【カメラ】
→【グリッド】をオン
- Androidの場合
カメラの歯車マーク
→【グリッド線】をオン

セミナーでは、SNSを使った情報発信や写真の撮り方など、すぐに実践できるノウハウも紹介されました。

たとえば、会社のSNSに掲載する写真をスマートフォンで撮影している方も多いと思いますが、スマホのカメラ設定で「グリッド」（画面上の補助線）を表示し、被写体の水平・垂直をグリッドに合わせて撮影するだけで、写真のバランスが整い、見る人に安定感や信頼感を与えることができます。

中小企業こそ「自ら発信する力」が求められます。発信する力を強化できる広報フェスは2026年も開催を予定しています。どうぞお楽しみに！

我が家のアイドル

亀井りぼんちゃん

菊田きなこちゃん

山本美知子ちゃん



15歳の大人女子



豆柴なのに柴並みの
大きさ



チワワとボメの
ハーフ女子

「ひがしひろしま どうゆう会・こうゆう会」では、会員の皆さん同士がもっと交流できるような取り組みも進めていけたらと思います。

今回はその第一歩として、会員のかわいいペットたちをご紹介します！

第1弾は、広報委員のおうちのアイドルです🐾
皆さんのうちのペットも、ぜひ広報誌で紹介させてくださいね♪

自慢のペット募集中
詳しくは広報委員まで



これからはマップがメディアに

droptip (ドロップチップ) 株式会社 代表取締役社長、林 聡さん

droptipは、2020年コロナ禍中、開発がはじまりました。当時、林氏は個人事業主として数社の大手企業のシステムエンジニアとして活動しておられました。

コロナ禍で在宅勤務が進む中、以前から考えていたスマートフォンでリアルとバーチャルを融合させたアプリをつくりたかったという思いからアプリ事業に着手。『ドラゴンクエスト』で体験したような、特定の場所でアイテムを拾う喜びを現実の街に持ち込みたい」という発想から、droptipの開発が始まります。

翌年、株式会社OFFICE-HAYASHIとして法人化し、2023年にはアプリリリースに伴いdroptip株式会社へと社名を変更されます。



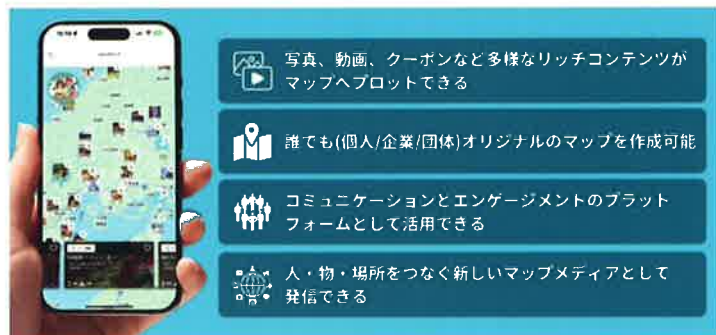
～人を「動かす」地図：droptipのユニークな仕組みと防災機能～

droptipが画期的なのは、単なる情報提供ではなく、人流を創出することに特化した仕組みです。

全地球測位システム（GPS）データを活用し、企業や団体が写真、動画、クーポンなどの「アイテム」を街中の特定の場所にドロップ（落とす）します。利用者は、スマートフォンの地図上に表示されたアイコンの半径100メートル以内に実際に向かかないと、そのアイテムを拾い、情報を見ることができません。

これにより、「店舗の前に当日限定クーポンを置く」「イベントのスタンプラリーを実施する」など、ターゲットを物理的に誘引することが可能になります。当初はあえて検索機能を限定することで、偶発的な発見と「その場に行く」行動を促しています。大手企業などが独占できないニッチな地域情報を拾い集める楽しさも提供しています。その機能が評価され、2024年にはHiBiSインターネットビジネスフォーラム2024でビジネス賞と会長賞をW受賞しています。

droptipとは？



命を守ろう！広島県防災マップ



また、droptipの持つ「位置情報」と「即時性」は防災分野で評価されており、ドローン技術の第一人者である野波教授（Autonomy創業者）との協働や、広島大学カ石研究室との産学共同研究開発契約により、災害時には、警戒アラートと同時にプラットフォームが災害情報共有モードに切り替わり、安全な避難経路の提供や現在地の災害リスクをリアルタイムで通知する機能を開発しています。

この社会的価値に賛同し、ジャパン・レジリエンス・アワード2025 優秀賞を受賞。さらに、一般財団法人国連支援財団や、インバウンド観光・オーバーツーリズム対策として広島国際空港、広島ホームテレビと観光DX、防災DXの分野でパートナーシップ契約を締結。来年の免税法改正に伴い日本免税とも業務提携を結ぶなど、国内外で活用が広がっています。

～夢は株式上場、まずは身近な地域から～

droptipは、2022年からの実証試験を経て、今年1月から大幅な改修を行いリリースされました。法人利用を主な収益源とし、2028年5月期に売上高22億円、2029年の株式上場を目指すという、高い目標を掲げています。国・県・市、大手企業からの導入要望も殺到するなど、その勢いは加速する一方です。

そして、そのdroptipの機能が、同友会東広島版として10月中に運用開始されるとのこと。実際にその「ワクワクする世界」を体験できるのが、今からとても楽しみです！スマートフォンを片手に街を歩き、新しい発見やお得なクーポン、そして地域の情報という「宝物」を拾う。droptipは、私たちの日常に「冒険」という名のスパイスを加え、地域と人とのつながりを再構築する、まさに未来の地図となりそうです。



例会の様子はQRコードから（動画）